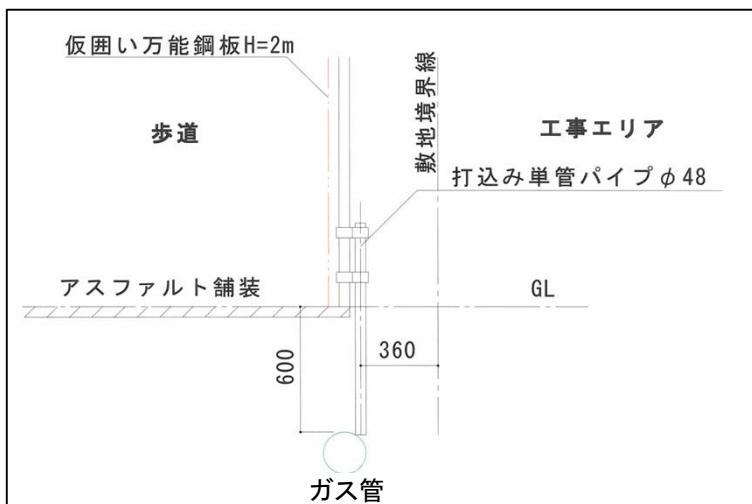


発生日時	平成 26 年 4 月 9 日 (水) 16 時 55 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 建築工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	—	—	—	埋設ガス管表面損傷	
事故概要	工事箇所では仮囲い用の単管パイプφ50mmを打ち込んだ際、埋設されていたガス管に単管パイプが接触し、管の表面が損傷したものの。 公衆損害—地下埋設物件損傷				

事故発生状況



・工事範囲内の仮囲い用の単管パイプを打ち込んだ際に、埋設されていたガス管にパイプが接触し、表面が損傷した。

・管理者と事前に協議した図面には、当該管は記載されていたが、工事範囲内には影響はなかったため、試掘等をする前に単管パイプを打ち込んでしまった。

・本工事着手前に管理者に立会をしてもらったところ、仮囲い直下にガス管が埋設されていることが発覚した。

・ガス管は表面が傷ついただけで、ガス漏れは発生していない。



【事故発生原因】

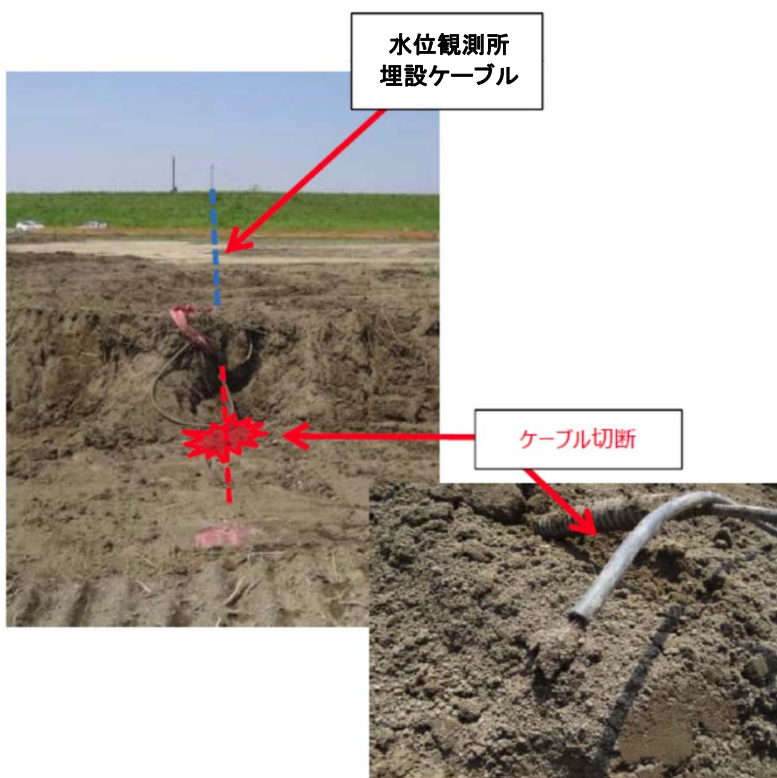
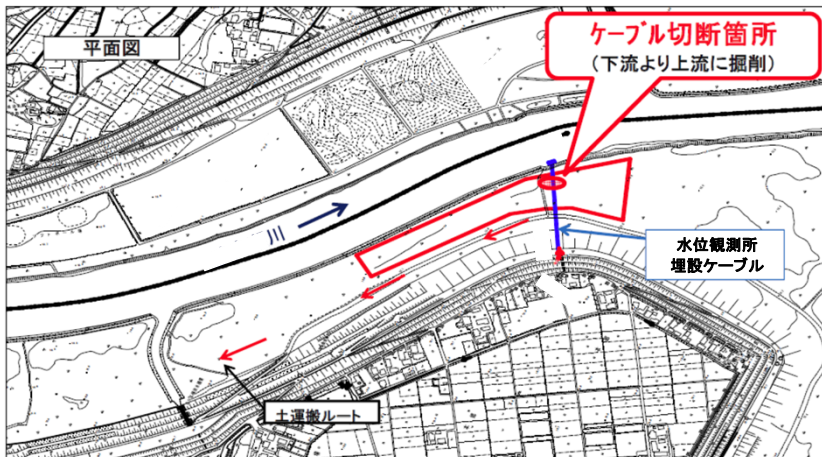
・事前の図面確認や試掘などの地下埋設物に対する安全管理が十分に実施されていない。
など

【事故防止のポイント】

・作業前に図面の確認や試掘、管理者の立会などの地下埋設物に対する安全管理を徹底する。
など

発生日時	平成 26 年 4 月 23 日 (水)			10 時 12 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	—	—	—	水位観測所用埋設ケーブル切断		
事故概要	土砂の掘削積み込み作業をバックホウで実施中、埋設されていた自記水位観測所の埋設ケーブルをバックホウのバケットでひっかけ、切断したものの。					
公衆損害—地下埋設物件損傷						

事故発生状況



・工場の土取り場において、土砂の掘削積み込み作業をバックホウにて実施中、埋設されていた自記水位観測所の埋設ケーブルをバックホウのバケットでひっかけ、切断した。

・過去に別途工事において掘削している箇所を引き続き上流側に延伸している箇所であったこともあり、埋設物に係わる調査・試掘、対策は実施していなかった。

・現地調査や図面でも水位観測所は確認できるため、埋設物の存在は予測できたものと考えられる。

【事故発生原因】

・事前の図面確認や試掘などの地下埋設物に対する安全管理が十分に実施されていない。
など

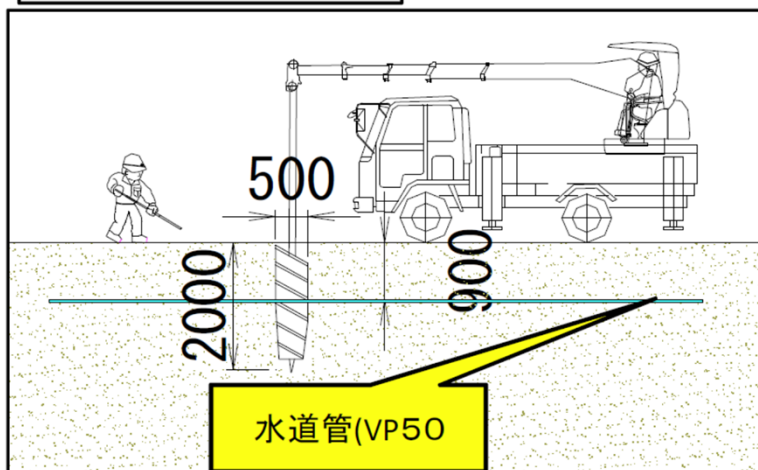
【事故防止のポイント】

・作業前に図面の確認や試掘、管理者の立会などの地下埋設物に対する安全管理を徹底する。
など

発生日時	平成 27年 2月 17日 (火) 14時 40分			
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	-	-	-	埋設水道管損傷(2軒影響。約3h)
事故概要	現場内に仮設電柱を建柱するため建柱車で掘削していたところ、埋設水道管を破損したものの。			
公衆損害-地下埋設物件損傷				

事故発生状況

事故状況断面図



建柱車(オーガ)掘削状況写真



事故状況写真



・現場仮設電源設置において引き込み電柱を建柱するため建柱車(4t)にて建柱箇所を約2m掘削した。

・オーガを引き抜いたところ、水が噴出し水道管を破損したことが判明。

・ただちに復旧作業を行い、約3時間後、復旧完了した。復旧作業のため、一時断水した。影響家屋は2軒。

【事故発生原因】

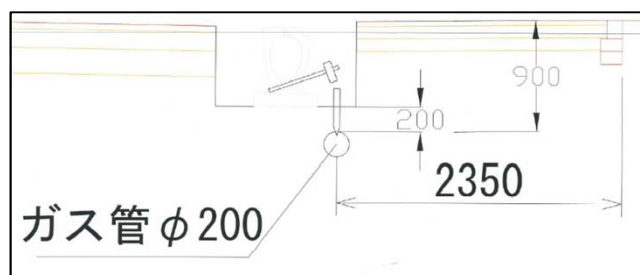
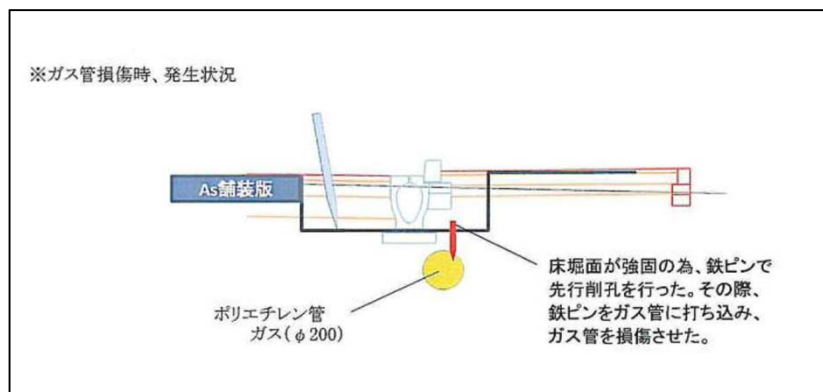
・埋設物有無の確認、試掘等を実施しなかった
など

【事故防止のポイント】

・作業前に図面や関係機関への確認などにより埋設物の有無を把握する
など

発生日時	平成 27 年 2 月 23 日 (金) 16 時 50 分			
工事情報	道路系事務所 As舗装工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	埋設管損傷
事故概要	舗装工事に伴う縦断管敷設のため、鉄棒を打設して丁張りを設置していたところ、埋設されていたポリエチレン管を損傷したものの。 公衆損害—地下埋設物件損傷			

事故発生状況



- ・掘削作業を行い、縦断管を敷設するため、丁張りの設置作業を実施していた。
- ・人力にて鉄棒を打設していた際、埋設されていた瓦斯管(ポリエチレン製)を損傷した。
- ・損傷した管は、道路建設に伴い敷設(移設)した低圧管であり、まだ一般家庭には供給していなかった。
- ・埋設図とのぼり旗で埋設物の明示を行っていたが、鉄棒を打ち込む箇所の下には埋設物は無いだろうと作業員が思い込んでいた。

【事故発生原因】

- ・地下埋設物に対する注意不足
など

【事故防止のポイント】

- ・地下埋設物が予想される箇所では、試掘等により事前確認を行うよう徹底する
など